The Hidaka Sinkin Bank

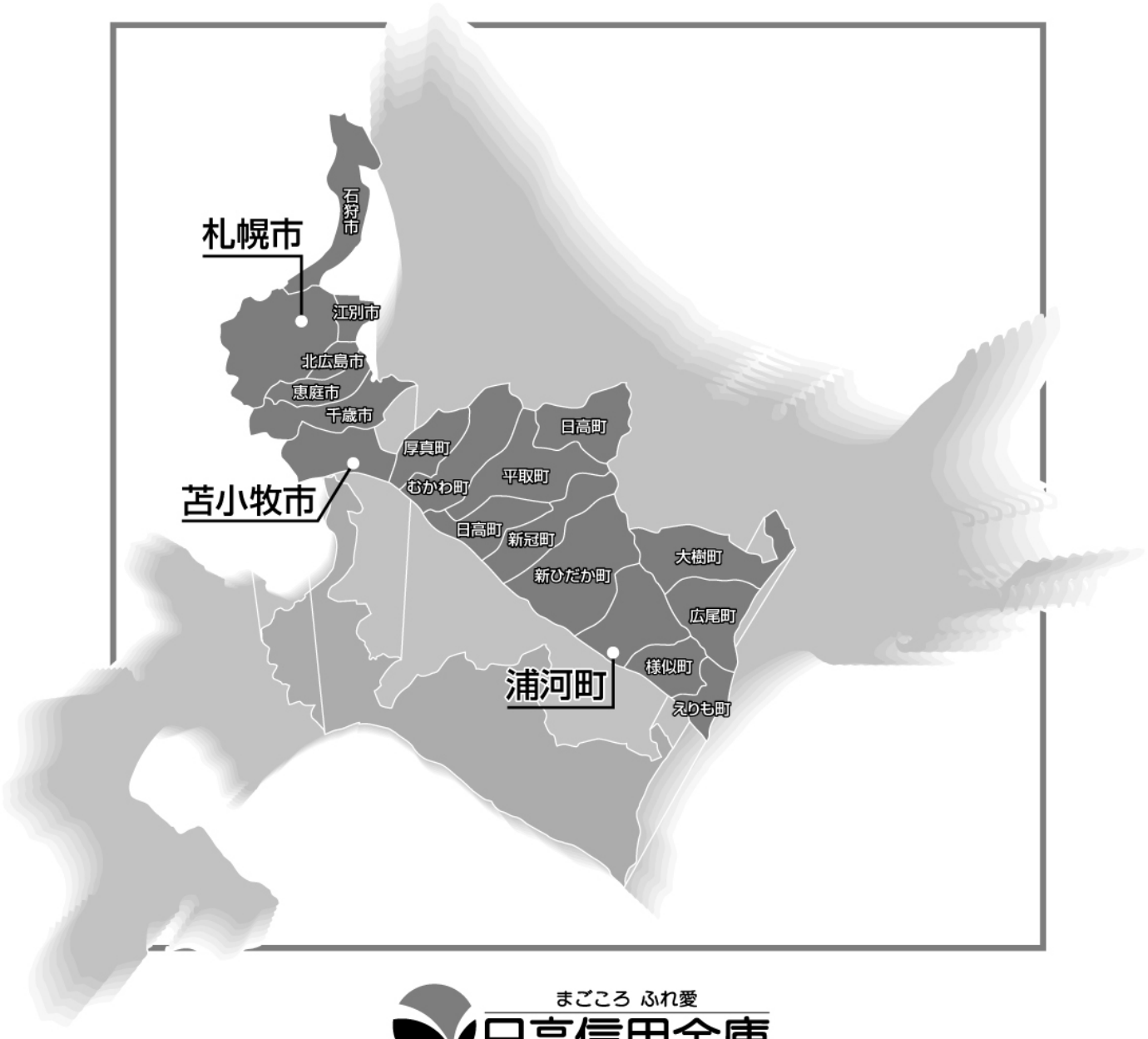
2025
1

Economic Situation

No. 453

（ 7.1.31 発行 ）

ひだかしんきん
地区内経済概況



まごころ ふれ愛
日高信用金庫

URL http://www.shinkin.co.jp/hidaka/

＊＊＊＊＊　目　　次　＊＊＊＊＊

業種別総括　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　令和 6年12月

概　　況	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
漁業・水産加工業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
農業・軽種馬生産業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
建　設　業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
木材・製材業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
卸・小売業･観光	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
倒産・雇用状況	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
そ　の　他	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
指　　標	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6～7
トピック	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
インフォメーション	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9

≪業　種　別　総　括≫

概　況

令和6年12月

〔漁　業〕

・ 12月の漁獲量は、3,873ﾄﾝで前年を974ﾄﾝ下回り、漁獲金額は14億5,400万円で前年を7,900万円上回った。漁獲量では、エビ籠、タラ・スケソウ、ハタハタ漁が増加、底曳網、カレイ漁、昆布が減少している。漁獲金額では、底曳網、エビ籠、ハタハタ漁が増加、カレイ、カニ漁、昆布が減少している。えりも地区では、2021年の赤潮で壊滅的な被害を受け、休止していたウニ漁が再開された。

※エビ籠漁は、オオズワイガニの水揚げ

〔農業・軽種馬生産業〕

・ 日高軽種馬農業協同組合は、2025年北海道市場の開催日程を発表した。24年に新設されたセレクションセールでのプレミアムセッションは継続する。同セールは3日間から2日間に短縮し、7月21日と23日の飛び石開催とした。サマーセールは8月18日から22日の5日間としたが、既定頭数超過の場合は24年同様、1日追加し6日間に延長する。

〔建　設〕

・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の12月の発注額は14億5千万円で、前年を14億1千万円上回った。

・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の12月の請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は6億2,200万円で前年を1億7,800万円上回った。

・ 12月の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、10件で、前年を10件上回った。

〔小売業・飲食業〕

・ 日高管内の特産品などを販売する「ひだかフェア」が東京都千代田区の北海道どさんこプラザ有楽町店で開かれた。店内の一角に日高産品のコーナーが設けられた。販売されたのは、10事業者の24商品。切り出し昆布やイチゴの各種スイーツ、ピーマンを使ったみそ、蜂蜜など。同店の佐々木店長は「特に昆布の商品が人気だった。日高産のブランド力を感じた」と話していた。

〔観光・その他〕

・ 広尾産の海産物を堪能できる「広尾まんぷくまつり」が8日、広尾町シーサイドパーク特設会場で開かれた。約1万人が毛ガニなど旬の魚介類を買い求め、にぎわいを見せた。当初は「広尾毛がにまつり」の名称で開催予定も、毛ガニの不漁を受けて名称を変更。毛ガニ、シシャモなどを直売。

〔雇　用〕

・ 12月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区は前年を上回り、全道は前年を下回った。

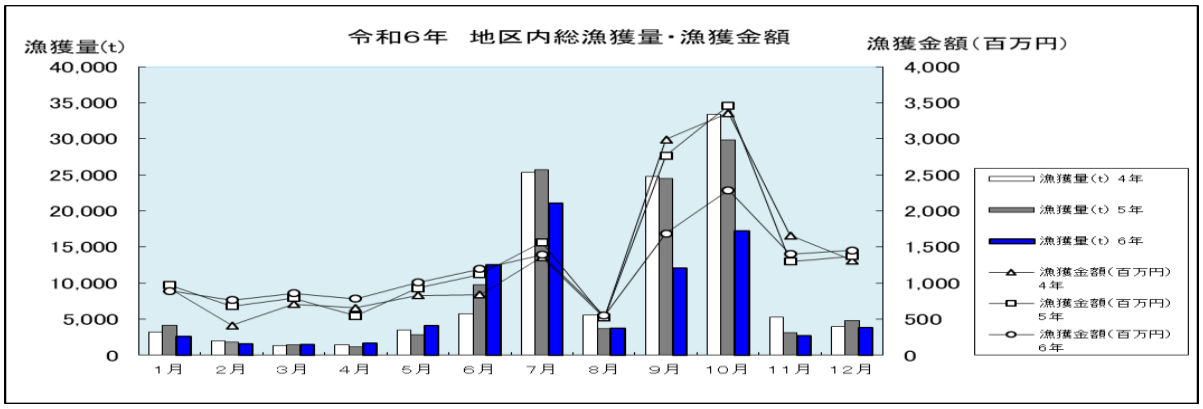
〔総　括〕

・ 建設業の12月の請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)は、前年を1億7,800万円上回り、町発注工事は前年を14億1,000万円上回った。様似町の日高東部消防組合様似支署庁舎新築工事13億7千万円が発注されている。漁業の漁獲量は、前年を974ﾄﾝ下回る3,873ﾄﾝ、漁獲金額は、前年を7,900万円上回る14億5,400万円となった。えりも町では、2021年秋の赤潮で壊滅的な被害を受け、休止していたウニ漁が4シーズンぶりに再開された。一般企業では、物価高騰、材料費や人件費の増加、人手不足等の影響が出ており、利幅の縮小等で厳しい業況が続いている。また、水産加工業では、定置網漁の不振で、秋サケ漁が過去2番目の不漁となり、秋サケ、イクラの原材料不足等が深刻となっている。個人消費は、物価高騰で生活必需品、特に食料品の値上げが続いており、1月には新たな値上げされる商品が発表されている。また、政府の補助金が縮小された、ガソリン、灯油の価格が値上がりしており、家計には厳しい状況となっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕カレイ、タコ、ツブ、はたはた漁等。**〔沖合い漁業〕**カニ、タラ、スケソウ漁等。

令和6年12月の総漁獲量3,873t・総漁獲額14億5,400万円(前年同月比974t減・7,900万円増)。



底曳網漁……	851ｔ	・	256百万円	(前年同期比	885ｔ減	・	94百万円増)
カレイ漁……	259ｔ	・	186百万円	(前年同月比	191ｔ減	・	116百万円減)
タコ漁……	93ｔ	・	76百万円	(前年同月比	9ｔ増	・	9百万円減)
ツブ漁……	67ｔ	・	43百万円	(前年同月比	13ｔ減	・	5百万円増)
ホッキ漁……	44ｔ	・	23百万円	(前年同月比	4ｔ増	・	8百万円増)
エビ籠漁……	147ｔ	・	178百万円	(前年同月比	147ｔ増	・	178百万円増)
タラ・スケソウ漁…2,118ｔ		・	296百万円	(前年同月比	66ｔ増	・	29百万円増)
ハタハタ漁……	67ｔ	・	66百万円	(前年同月比	39ｔ増	・	44百万円増)
カニ漁……	69ｔ	・	126百万円	(前年同月比	3ｔ減	・	80百万円減)
昆　布……	61ｔ	・	152百万円	(前月同月比	79ｔ減	・	82百万円減)
その他……	97ｔ	・	52百万円	(前月同月比	68ｔ減	・	8百万円増)

※エビ籠漁は、オオズワイガニの漁獲。

日高管内の今季の秋サケ定置網漁は、昨年に続き記録的な不漁に終わった。全体の漁獲量は513ﾄﾝで、過去最低だった昨年の456ﾄﾝに比べ12.6%増とわずかに回復したものの、襟裳岬以西の各地域は軒並み昨年の実績を下回った。一方、襟裳岬以東では倍増している。

日高海区漁業調整委員会がまとめた漁獲速報によると、全体の漁獲量は過去5年平均(2251ﾄﾝ)に比べ77.2%減で、統計が残る1989年以降で昨年に次ぎ2番目に少なかった。一方、漁獲高は昨年比32.6%増の5億5,200万円で、全道的な不漁による品薄が価格高騰につながった。

地域別では襟裳岬以西の「えりも町」が昨年比32.1%減の10.2ﾄﾝ、「様似」が同15.0%減の32.0ﾄﾝ、「浦河」が同38.0%減の31.2ﾄﾝ、一方、襟裳岬以東の「えりも町」が同2.8倍の32.7ﾄﾝ、「庶野」が同2.4倍の215.1ﾄﾝと、襟裳岬を境に明暗が分かれた。

道立総合研究機構さけます・内水面水試(恵庭)は「襟裳岬より西側は10月上旬まで高水温が続き、秋サケがあまり来遊できなかったことが大きい」と分析。来年以降については「秋サケの資源量自体が少なくなってきているので、急激な回復は考えにくい」と厳しい見方を示している。

サケの不漁続きで、水産加工会社では魚種を変更する動きも出ている。えりも町の「マルデン」は、打開策として、新たにホタテ加工用設備を来春にも導入、冷凍ホタテの貝柱を販売する予定。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区)　(「ｔ」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

・ 中山競馬場で12月21日に行われた障害ＧⅠレース（ＪＧⅠ）「第147回中山大障害」（芝4100㍍）で、浦河町西幌別の谷川牧場が生産したニシノデイジー(牡8歳)が2年ぶり2度目の優勝を果たした。この日、京都競馬場で行われた阪神カップ（ＧⅡ）も同牧場生産のナムラクレアが制し同日に東西重賞制覇の快挙となった。谷川牧場は、1913年（大正2年）創業。タケホープ（ダービー、菊花賞、天皇賞）、ミナガワマンナ（菊花賞）、チョウカイキャロル（オークス）、サクセスブロッケン（フェブラリーステークス）など多数の活躍馬を輩出している。現在は従業員33人。本場と清畠分場（日高町）で繁殖牝馬約60頭、生産頭数約45頭。繁殖牝馬の導入にも注力している。中期育成では負荷のかかる坂のある放牧地を造成し、これらをフルに活用した1期目から、ダート重賞6勝のインカンテーションなどを輩出している。

〔農　業〕

・ 日本野菜ソムリエ協会（東京都）が主催する農産品のさらなる価値向上を目指す青果物の品評会「野菜ソムリエサミット」で、12月期の青果部門で新ひだか町静内田原のほうれん草専門ファーム上島農園（上島大輔代表）の「かみしま春菊」が金賞、「かみしまほうれん草」が銀賞を受賞した。審査員は、野菜ソムリエ資格を有する6人。審査項目は、品目に求める味、香り、食感の感想、調理方法・販売方法の提案、試食方法は生食とゆで。金賞の「かみしま春菊」の味は「生で甘味が強く感じ、えぐみはなく、程よい苦みが心地よい。ゆでは加熱後も強い甘みを感じる」、香りは「生でキク科特有の香りがするが、上品な香り方。ゆでは心地よい香りが、余韻としてずっと口の中に広がっている」、食感は「生で非常に柔らかく、サラダで出してもよさそう。ゆでは生よりも30秒加熱した後の方が食感がしっかりする。歯に残る感じはない」。と高い評価を受けた。

〔花き栽培〕

・ 12 月の花き出荷実績は、20 万本、金額 3,849 万円（前年 8 万本、1,277 万円）。

建設業

〔公共工事〕

・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の 12 月の請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は、6 億2,200 万円で、前年同月比1 億7,800 万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕（令和 6 年 12 月）

	工事件数				金額（百万円）				確認申請件数
	土木	建築	その他	計	土木	建築	その他	計	
新ひだか町	0	0	4	4	0	0	61	61	2
浦河町	2	0	1	3	16	0	1	17	1
様似町	0	1	0	1	0	1,375	0	1,375	0
えりも町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広尾町	0	0	0	0	0	0	0	0	7
計	2	1	5	8	16	1,375	62	1,453	10

・ 12 月の町発注工事（新ひだか～広尾地区）は 14 億 5,300 万円となった。（前年同月 4,300 万円）工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は7 上回り、金額は14 億1,000 万円上回った。増加要因は、様似町の日高東部消防組合様似支署庁舎新築工事13 億7 千万円が発注されている。

・ 12 月受付の建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は 10 件で、前年を 10 件上回った。

木材・製材業

〔木　材〕

・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が 371 ㌧(前年 564 ㌧)で前年比 34.2%の減少。
出荷金額は 907 万円(同 1,215 万円)で前年比 25.3%の減少。

〔製　材〕

・建材(様似地区)の 12 月受注は前年同月並み。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸･小売業･観光

〔卸売業〕

・野菜は、道外産が主流。道内産は、ゴボウ、ジャガイモ、長ネギ、玉ネギ、シイタケ、エノキダケ等。葉物野菜、根菜は本州産。特にキャベツやレタスは平年の2倍以上の値段になっている。果物は、本州産のミカン、リンゴ、イチゴ等が出荷されている。野菜類の価格は高値で推移している。

〔小売業・飲食業〕

・ コンビニエンスストア大手・ローソン(東京)の「ポテトチップス昆布しお味」が、話題を集めている。ローソンファーム北海道本別で収穫されたジャガイモと、広尾町の「星屑(くず)昆布」を用いた商品。コンブのうま味が利いた「味わい深いしお味」が人気を呼んでいる。「星屑昆布」は、広尾町の漁業保志弘一さん(39)が、販路拡大に力を入れる地場産コンブを粉末にした加工食品。広尾コンブの付加価値化や、コンブをテーマにした体験型観光の構築に取り組む中、規格外コンブを有効活用するために発案した。2022 年に発売し、十勝管内の飲食店などでも活用されている。「ポテトチップス　昆布しお味」は、冬の観光シーズンに合わせ、ローソンの道産食材を使った商品やご当地グルメ「なまらうまい！北海道フェア」の一つ。11 月 16 日から道内のローソン限定で発売されたが、売り切れる店舗が続出。再入荷待ちとなっていた。コンブの風味に、ジャガイモと塩の味がマッチングした商品は大好評。ローソン広尾サンタランド入口店では、入荷後 3 日ほどで売り切れ、12 月中旬に再入荷。保志さんは「コンブは広尾の財産。『星屑昆布』を形にしてもらってうれしい」とし、「商品化は一つの成果。今後も広尾コンブのＰＲなど、地域貢献に努めていきたい」と話す。ローソン広報によると、すでに製造は終了。すでに売り切れた店舗もある。

〔観光・その他〕

・ノルウェー・オスロ市から、サンタランドに認定されて 40 年の節目を迎える「広尾サンタランド」。クリスマス前最後の土曜日となる21 日、家族連れやカップルらが続々と訪れ、癒しの時間を過ごしていた。この日のサンタランドは2㌢ほど雪が積もり、クリスマスらしい雰囲気に。漆黒の夜空に 15 万球のイルミネーションと 1 万個の木製ランタンの光が映える格好のロケーションに、来場者もスマートフォンなどで思い思いに撮影していた。「東京から来た」と話す女性(25)は「認定 40 年はＳＮＳで知った。始めて来たが、きれいですね」と笑顔を見せていた。

・襟裳岬観光拠点の「風の館」は、冬季間の観光客が著しく減少することから、12 月 1 日から来年 2 月末日まで冬季休館に入る。元旦は、道内屈指の初日の出観光スポットとして、毎年道央・十勝方面から多くの初日の出観光客を迎えていることから、午前 5 時から同 9 時まで臨時開館する。入場料は無料。屋外の公衆トイレも使用できる。襟裳岬駐車場のえりも観光センターも、11 月末から来年 3 月まで冬季休業するが、元旦のみ午前 5 時から同 9 時頃まで臨時営業し、店内で温かい食事と、みやげ物を販売する。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ、(同4,100万円)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月3件)、負債総額セロ、(同9,300万円)。

〔道内の倒産〕

・ 北海道の倒産件数は19件(前年同月33件)、負債総額は22億4,600万円(同29億6,500万円)、倒産件数は前月比2件増加、前年比14件の減少となった。

〔全国の倒産〕

・ 全国の倒産件数は842件(前年同月810件)、負債総額は1,940億3,000万円(同1,032億2,800万円)。
倒産件数は前月比1件増加、前年比で32件の増加となった。 (東京商工リサーチ)

〔雇　　用〕

・ 12月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.58倍。前年を0.09ポイント上回り、前月を0.12ポイント上回った。有効求人数は875人で前年比42人の減少、前月比59人の増加となった。有効求職者数は554人で前年比63人の減少、前月比で5人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.01倍で、前年を0.03ポイント下回り、前月を0.02ポイント上回った。

その他

管内生産馬　中央競馬重賞レース勝馬

12 / 8	第17回　カペラステークス ガビーズシスター　号	(新ひだか町　へいはた牧場　殿生産)	(GⅢ)
12 / 14	第10回　ターコイズステークス ア ル ジ ー ヌ　号	(新ひだか町　ケイアイファーム　殿生産)	(GⅢ)
12 / 21	第147回　中　山　大　障　害 ニシノデイジー　号	(浦河町　谷川牧場　殿生産)	(J・GⅠ)
12 / 21	第19回　阪　神　カ　ッ　プ ナムラクレア　号	(浦河町　谷川牧場　殿生産)	(GⅡ)

２０２５年度　北海道市場　開催日程

市　場　名	年齢区分	日　　程	日　数	開催場所
トレーニングセール	2歳一般	5月20日（火）	1日間	JRA 札幌競馬場
セレクションセール	1歳選抜	7月21日（月）（プレミアムセッション）、23日（水）	2日間	北海道市場
サマーセール	1歳一般	8月18日（月）～22日（金）	5日間	
セプテンバーセール	1歳一般	9月15日（月）～17日（水）	3日間	
オータムセール	1歳一般	10月13日（月）～14日（火）	2日間	

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

≪指　　標≫

1　営業区域の人口・世帯数動向　（令和 6 年 12 月末現在）　（単位：人）

町村名	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平取町	4,435	−102	−12	2,377	−34	−9
日高町	10,896	288	−41	6,210	373	−22
新冠町	5,011	−125	−19	2,797	−7	−11
新ひだか町	20,223	−365	−34	11,279	−65	−14
浦河町	11,231	−222	−7	6,642	2	−6
様似町	3,777	−124	−17	2,031	−49	−10
えりも町	4,059	−119	−5	1,989	−31	−3
日高地区合計	59,632	−769	−135	33,325	189	−75
広尾町	5,880	−128	−11	3,123	−38	−7
大樹町	5,265	−71	−10	2,805	0	−7
日高･十勝地区合計	70,777	−968	−156	39,253	151	−89
札幌市	1,955,678	−1,250	−431	1,113,832	8,879	−97
江別市	118,055	−631	−52	59,860	182	−23
石狩市	57,143	−502	−14	28,708	85	−14
北広島市	56,495	−422	−57	28,394	96	−5
恵庭市	70,446	92	−36	36,137	636	1
千歳市	97,919	−43	572	52,196	−22	−147
石狩地区合計	2,355,736	−2,756	−18	1,319,127	9,856	−285
苫小牧市	165,590	−1,256	−194	91,421	389	−93
厚真町	4,227	−79	−1	2,101	−17	−6
むかわ町	7,219	−104	−13	4,037	43	−14
胆振地区合計	177,036	−1,439	−208	97,559	415	−113
営業区域合計	2,603,549	−5,163	−382	1,455,939	10,422	−487

注：日高町の人口数に、令和6年1月より外国人登録者数が含まれております。　（資料出所：各市町村）

2　労働需給状況（令和6年12月）

	浦河職安	全道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	875	77,246	−42	−5,063	59	−1,833
月間有効求職者数	554	76,776	−63	−2,263	−5	−3,281
月間有効求人倍率	1.58	1.01	0.09	−0.03	0.12	0.02

（資料出所：北海道労働局）

3　企業倒産状況（令和6年12月）

（単位：件、百万円）

	件数	金額	前年同月比（件数）	前年同月比（金額）	業種	地区
苫小牧管内	0	0	−3	−93		
うち新冠町～えりも町	0	0	−1	−41		
北海道	19	2,246	−14	−719		
全国	842	194,030	32	90,802		

（資料出所：東京商工リサーチ）

4　浦河町・新ひだか町 金融機関預金･貸出金残高(令和6年12月末)

(単位：百万円、%)

預金			貸出金		
残高	前年同月比	前月比	残高	前年同月比	前月比
185,016	1.73	-0.68	59,400	-2.51	1.71

(資料出所:浦河･静内金融協会)

5　町発注工事　(令和6年12月)

(単位：百万円)

	12月		累計		前年同月		前年同月累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新ひだか町	4	61	76	2,785	0	0	102	2,614
浦河町	3	17	89	1,356	0	0	77	4,179
様似町	1	1,375	33	2,014	0	0	37	486
えりも町	0	0	37	561	0	0	39	560
小計	8	1,453	235	6,716	0	0	255	7,839
広尾町	0	0	44	1,646	1	43	46	444
総合計	8	1,453	279	8,362	1	43	301	8,283

(資料出所：各町)

6　建築確認申請　(令和6年12月)

	12月	累計	前年同月	前年累計
	件数	件数	件数	件数
新ひだか町	2	12	0	16
浦河町	1	15	0	10
様似町	0	2	0	4
えりも町	0	2	0	4
小計	3	31	0	34
広尾町	7	7	0	9
総合計	10	38	0	43

(資料出所：各町)

7　気象情報(札幌管区気象台発表)

令和6年12月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本年			平年偏差・平年比		
	気温	降水量	日照時間	気温	降水量	日照時間
浦河	-1.1	26.0	136.3	-1.2	44.1	120.4
広尾	-1.8	7.5	188.0	-0.5	8.2	125.8

平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量･日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。

(資料出所:国土交通省・気象庁)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、就農１年目から５年目までの新規就農者を中心に、農業者同士の情報交換や課題認識及び解決策の共有のためのネットワーク構築を目指しています。

令和６年度ひだか新規就農者ネットワーク設立キックオフミーティング

～ 新規就農対策の取り組み ～

○ 開催趣旨

近年の気候変動や燃油資材費の高騰など厳しい農業情勢が続いている中で、特に新規就農者の離農が問題となっており、新規就農者の定着が喫緊の課題となっています。

このことから、就農１年目から５年目までの新規就農者を中心に、農業者同士の情報交換や課題認識と解決策の共有のためのネットワーク構築を目的に開催しました。

○ 開催内容

日高管内の新規就農者ネットワークの構築に向け、令和６年１２月３日（火）に新ひだか町で、23 日（月）に日高町で情報交換会を開催しました。２日合わせて、新規就農者及び関係機関の 47 名が参加し、情報交換や課題認識及び解決策の共有、取組についての意見集約等を行いました。

当日は、情報交換会と併せて、経営改善についての研修会（日高農業改良普及センター共催）や新規就農した指導農業士による情報提供を行いました。

新ひだか町静内会場

日高町門別会場

○ 参加者の声

「話をまとまって聞ける場があるのは良いこと」「営農をスタートするのにおいて様々な情報を得られる」「新規就農の人たちの意見交換の場が定期的にあってもいい」「他地域の人と交流したい」などの声が聞かれました。

◆問い合わせ先　日高振興局産業振興部農務課　電話 0146-22-9342

第40回 懸賞金付定期預金

New!

スーパーチャンス

ひだかしんきん懸賞金付定期預金

お取扱期間：令和6年12月2日（月）～令和7年3月31日（月）

抽選日 令和7年11月7日

懸賞金総額

1,300万円

第38回（前年12月～3月発売分）から当選本数増量中！

当選総本数

2,808本！

販売総額

130億円

第38回（前年12月～3月発売分）から当選金額増額中！

抽選で最高10万円が当たる！

懸賞金

1等 10万円

2等 5万円

3等 1万円

4等：5,000円

5等：2,000円

ホームページから商品情報がご確認いただけます。▼

※１３ユニット完売した場合

※懸賞金からは別途20.315%の税金が徴収されます。商品内容等詳細はチラシ裏面または当金庫ホームページ等をご覧下さい。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へお気軽にご相談ください。

まごころ ふれ愛
日高信用金庫
これまでも これからも このまちで
http://www.shinkin.co.jp/hidaka

本店営業部 ☎0146-22-4111　様似支店 ☎0146-36-2341　堺町支店 ☎0146-22-5611
静内支店 ☎0146-42-1531　えりも支店 ☎01466-2-2311　札幌支店 ☎011-200-7070
三石支店 ☎0146-33-2311　広尾支店 ☎01558-2-3161

Face to Face

ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本　　店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通２丁目１番地２（仮店舗）	☎（0146）22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西１丁目 83 の 59	☎（0146）22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町１丁目１の 15	☎（0146）42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎（0146）33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通２丁目 35 の２	☎（0146）36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の１	☎（01466）2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通８丁目７の１	☎（01558）2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北４条西５丁目 1―4 大樹生命札幌共同ビル４階	☎（011）200-7070

ATM 営業時間　平日 8：45～18：00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼動店：本店(仮店舗)･堺町支店・静内支店・三石支店･様似支店･えりも支店･広尾支店

土曜日 ATM 営業時間　9：00～17：00

日曜･祝日 ATM 稼動店：本店(仮店舗)･静内支店

日曜･祝日 ATM 営業時間　9：00～17：00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM　浦河郡浦河町築地　浦河役場内１階ロビー

店外 ATM 営業時間　平日 9：00～16：00

浦河赤十字病院内 ATM　浦河郡浦河町東町　浦河赤十字病院内１階ロビー

店外 ATM 営業時間　平日 9：00～18：00

パセオ堺町店内 ATM　浦河郡浦河町堺町　店内フロア

店外 ATM 営業時間　平日･土曜･日曜・祝日 9：00～19：00

マックスバリュ静内店内 ATM　日高郡新ひだか町静内木場町　店内フロア

店外 ATM 営業時間　平日・土曜･日曜・祝日 9：00～19：00

日高徳洲会病院内 ATM　日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間　平日 9：00～18：00　土曜 9：00～17：00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付ＡＴＭ：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内するＡＴＭです。

まごころ ふれ愛
日高信用金庫

業務部地域貢献課
〒057-0013　浦河郡浦河町大通２丁目 31 の２
電話 (0146)22-4100　FAX (0146)22-6106
URL　http://www.shinkin.co.jp/hidaka/